

推移比較と中間発表での指摘

中間発表での指摘点

従来型ブルーニング手法

ベースライン版

ターミナルアトラクタ+ブルーニング

L1 正則化付き学習

今後の流れ

# 進捗報告

佐藤 力

富山県立大学  
[u220029@st.pu-toyama.ac.jp](mailto:u220029@st.pu-toyama.ac.jp)

November 14, 2025

# 推移比較と中間発表での指摘

2/8

推移比較と中間発表での指摘

中間発表での指  
摘点

従来型ブルーニン  
グ手法

ベースライン版

ターミナルアトラ  
クタ+ブルーニ  
ング

L1 正則化付き  
学習

今後の流れ

## 訓練損失と評価損失の推移比較

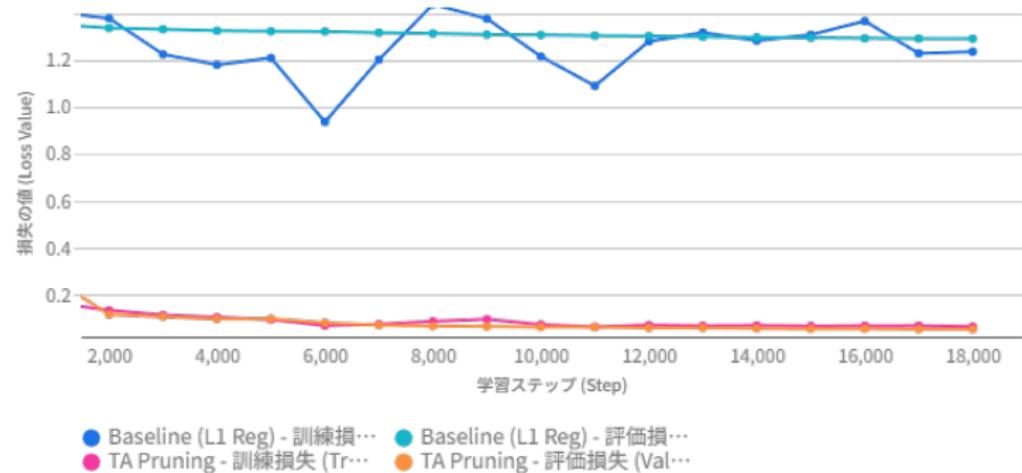


図 1: 推移比較

## 中間での指摘

なぜこのような推移グラフが作製されたのか考察する必要がある